

第九たいはず *Beethoven*

No.24 2016.11.10 通刊1214号 担当 幸代

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX: 027-322-0996 緊急 090-1828-8052(小野里)

合宿も無事に終わり今からちょうど1ヵ月後は第九演奏会です。暗譜と体調管理をしっかりと本番に臨みましょう。今まで練習をがんばって来たのに直前になって「体調が優れなく出られなくなっていました」などということになったら寂しいですね。

◆ 軽井沢合宿が終了しました 先生方ありがとうございました。

1日目は屋内で練習するのがもったいないような秋晴れと紅葉の中、パート練習を中心に行いました。2日目は、瀧川先生がベートーヴェンについて講義をしてくださいました。その後パート練習、全体練習、最後は毎年恒例の全員輪になって赤羽先生の指揮の下、ユリヤ先生のピアノでメドレー、ハレルヤそしてソプラノ木村先生、メゾソプラノ瀧川先生、テノール外處さん、ベース岸先生のソロで第九を歌い、全ての日程を終了しました。響きのあるホールでの練習はとても充実した時間が持てました。またパートの違う人たちとも話すことができ「来年も参加したいなあ」と思うような笑いのある楽しい時を過ごすことができました。参加された皆様お疲れ様でした。

◆ 演奏会のチケットを販売しましょう

チケットの売上により演奏会にかかわる全ての費用を賄っています。私たちの演奏を周囲の人に、聴いて、観て、楽しんでいただくために、演奏会を積極的にアピールしていきましょう！

私たちの演奏会です。一人ひとりが売るという努力をしていきましょう。チケットは1枚でも売れたらその都度、代金、封筒をお持ちいただき、受付で清算してください。先週からチケットの回収を始めました。もう売れる見込みのないチケットは封筒と一緒に持ちください。しかしお配りしたチケットがまったく販売できていない方は回収いたしませんので引続き売る努力をお願い致します。団員間のチケット交換ですが、回収後は係の者よりお配りする方法を取りたいと思います。

◆ 今後の予定

11月24日(木) 指揮者レッスン(渡邊一正氏が練習会場で指揮をします)

12月10日(土) 第43回 第九演奏会(群馬音楽センター)

12月18日(日) 足利の第九(男声の応援をお願いします)

なお、12月15・22・29日および2017年1月5日(木)の練習はお休みです。

2017年(平成29年)

1月12日(木) 新年会・歌い初め(練習会場)

4月16日(日) メイコンサート特別練習(高崎市中央公民館)

5月28日(日) メイコンサート(群馬音楽センター)

◆ 今年も旗めく第九フラッグ！



◆ 演奏会時の衣装について

演奏会のクリスマスメドレー、ハレルヤを歌う際、毎年赤いポインセチアを胸につけています。新人でお持ちでない方、また無くしてしまった方は係の者がまとめて後日買って用意しますのでパートリーダーに申し出てください。女声は白いブラウス＋黒のロングスカート＋黒靴です。オーバーブラウスは不可。ブラウスはインになります。髪飾りは黒のみアクセサリーは禁止です。

男声は黒の背広＋白いシャツ＋黒靴＋蝶ネクタイです。会場に注意事項を貼り出しております。よく読んでおいてください。

◆ 大西宇宙さんの大ファンより

中村副団長

東京にお住まいの方よりお電話をいただきました。詳しくお聞きした所、大西宇宙さんの大ファンの方で、たまに帰国された時には演奏会等聞きに行きたいと思っているけれど、なかなか近場で演奏会がなく残念に思っていたそうです。しかし、今回高崎と伊勢崎、広島、山形で歌うというのを大西さんのHPで見つけて電話していただきました。大西さんは31歳とお若いのにしっかりファンがいるのですね。他の共演者の方も素晴らしい方ばかりなので演奏会を楽しみにしています、との事でした。S席をお買い上げいただきました。ご期待に応えられるよう頑張りたいですね。

◆ 高崎市社会教育功労者

アルト竹田勝子さん

アルト竹田勝子さんは長年に渡る高崎第九合唱団員としての実績が認められ表彰が決定しました。おめでとうございます。表彰式は12月11日(日)12:30 足門町「ソシアス」で行われます。第九演奏会翌日ですが応援にお出かけください。アトラクションは「合唱団JOY」の演奏で赤羽先生指揮、ユリヤ先生ピアノによるロシア合唱曲「カリンカ」、「アムール河の波」他が演奏されます。

◆ 演奏会に向け新人さんより抱負⑧ バス 齊田 晃さん

この春、44年のサラリーマン生活を終えるにあたり、第2の人生をどう過ごそうかと思っていた1月のある日、ふらりと赤羽楽器さんを訪ねたときに、赤羽先生のご主人から高崎第九合唱団の入団を勧められたのがきっかけで2月に入団しました。ベートーヴェンの第九は、高校時代に合唱部に入っていた頃から、何十回と聴いていて、一度は自分も唱ってみたいなと思っていました。

練習を始め一番戸惑ったのは、ドイツ語の発音の難しさでした。フルトヴェングラーやカラヤンの第九を聴く楽しさと、自ら歌う苦しさはまさに「第苦」(笑)。本番までには完唱(?)出来るよう頑張りたいと思っています。



◆ 遠くからのお客様

アルト 長谷川秀子さん

私は十年前、娘の出産を機に島根県より高崎に転居の後、幸運にも合唱団に加えて頂き5年になります。音楽の街で再び合唱を楽しむ中、初めての定演でチケットを手に戸惑うばかり、私には家族の他に地縁も友達も居なかったのです。そんな私を察してか、アルトの友に助けられ感謝の定演に。

今年、私は13枚も買っていただき、感謝と喜びです。先月末、私は郷里 木更津の同窓会に参り、友にチラシでお誘いした所、早速嬉しい電話が入りました『主人と行くわよ♥チケット買ったから!!』今年は遠く広島や隠岐の島から、♪木更津の友は車イスで応援に、島根出身の錦織さんとは共演3回目と感動の定演です。



◆ 私のチケット販売方法

テノール 酒井邦昭さん

皆さんは入場券どのように販売していращやるでしょうか。参考にはならないかもしれませんが私の体験談を書かせていただきました。

対象は過去の自由席だけの時に購入していただいた方々「親戚及びその友達、友人・知人、教員していたのでその時の仲間と連れ合い、PTA、教え子、赤十字の仲間、区の知り合い」などに当たりました。

携帯のある人にはメールあるいはSMS、携帯がない人には電話で「今年の第九は12月10日(土)18:30です。錦織健が来ます。S6000 円、A4500 円、B自由 3500 円9月18日(日)までにお返事ください。」例年のことなのでこれで通じます。今年は都合つかない場合も返事が来ますので来年にもつながるかなと期待を込めています。過去自由席だけの時は直接家庭や学校などちょこっと手土産とチラシをもって訪問しました。3500円でしたので3000円にして500円自腹でした。でも10枚で1枚はいただけたので50枚捌けば7500円還元され、このくらいは私たちの歌を聴きにきていただけるその代償と考えました。この結果50枚前後のチケットを販売できました。演奏会に向けみんなでチケット販売努力して満員のお客様の前で「歓喜の歌」を歌って来年の希望につなげたいですね

◆ イオン黄色レシートキャンペーン

今月は明日11日です。イオンでお買い物をしたら当団のBOXにレシートを入れましょう。前回は電気ポットと交換して、先日行われた合宿で使用することができました。